



公益信託「軽井沢グアム学生交流基金」

第 4 4 期事業概要報告書他

第 4 5 期事業概要計画書他

委託者 軽井沢ロータリークラブ

受託者 袖山卓也

第44期事業報告書

期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
「公益信託軽井沢グアム学生交流基金」受託者 袖山卓也

- 令和 2年 4月20日 信託管理人佐藤一郎氏による第43期 監査終了
- 4月22日 43期事業概要報告書 外務大臣（外務省北米局第一課）宛提出
- 5月 新型コロナウイルス感染症防止のため、グアムロータリークラブより
第44期米国グアム交換学生、グアムロータリークラブ会員家族の来日中止の報告を受け受入事業中止決定
- 9月10日 国際奉仕委員会で軽井沢高校へ第44回派遣学生募集依頼
応募者15名
第44期グアム派遣学生の選考推薦並びに派遣補助申請あり
- 10月19日（月） 応募学生全員と軽井沢 RC 会長、幹事、国際奉仕委員会で選考委員会（面接会）開催。（軽井沢高校にて）
- 11月16日（月） 公益信託「軽井沢グアム学生交流基金」選考委員会開催
軽井沢プリンスホテルにて開催。第44期派遣学生5名を決定。
第2555回例会において荻原確也軽井沢町教育長より5名発表
- 12月 1日（火） 新型コロナウイルス感染症が日本国内でも再び猛威を振るい始め、2021年3月派遣の見通しが立たず、今期派遣事業の中止を軽井沢ロータリークラブ理事会にて決定、第44期公益信託「軽井沢グアム学生交流事業」の派遣事業は中止となりました。
派遣学生として決定した軽井沢高校生5名にその決定を文書にて通知。
- 12月14日（月）派遣学生5名、軽井沢ロータリークラブ第2557回例会に出席、それぞれ挨拶、中止となった心境等をスピーチする。
例会終了後、軽井沢ロータリークラブ会長、幹事、国際奉仕委員長、委員等々で今後の方向性を学生たちと話し合う場を設ける。

第45期事業計画書

期間 令和3年4月1日より令和4年3月31日

公益信託「軽井沢グアム学生交流基金」

受託者 袖山卓也

公益信託の目的である日米学生交流支援、補助事業を継続、実施する計画であります。

記

令和3年4月20日 公益信託管理人 佐藤一郎氏による第44期決算監査。

20日 外務大臣宛第44期事業概要報告書提出。

提出先 〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関2丁目2番2号

外務省北米局北米第一課

軽井沢ロータリークラブホームページ報告掲載

ホームページアドレス [thhp://www.karuizawa-rc.jp](http://www.karuizawa-rc.jp)

外務大臣宛 公益信託基金一部取崩し承認願ひ提出。

6月 第45期 交換学生受け入れ事業実施

(コロナ感染症の状況等により実施判断)

7月下旬 軽井沢高校へ第45期派遣学生の募集依頼。

10月下旬 応募学生面接会実施

11月中旬 公益信託選考委員会開催、派遣学生5名の決定、補助金の内定。

12月中旬 第45期グアム派遣学生保護者軽井沢ロータリークラブ例会に招待し、

派遣学生挨拶。渡航説明会（国際奉仕委員会、旅行社）

(コロナ感染症の状況等により派遣事業実施判断)

令和4年1月初旬 第45期グアム派遣学生渡航手続申請（佐久地方事務所）

1月下旬 軽井沢町にグアム派遣学生の補助金申請。

3月中旬 第45期グアム派遣5名、派遣、10泊11日間

グアムロータリークラブ会員宅にホームステイ、高校体験入学（4日）

グアム・軽井沢両ロータリークラブ合同例会に招待。

3月下旬 第45期グアム派遣学生、軽井沢ロータリークラブの例会に招待し、

帰国報告会。（学生がそれぞれスピーチ報告）

3月末日 軽井沢町へ派遣報告書提出

第50回グアム派遣学生選考

(公益信託期は44期)

公益信託「軽井沢グアム学生交流基金」選考委員会

令和2年11月16日(月) 11:00～

於・軽井沢プリンスホテル・ウエスト

委員長	荻原 確也	軽井沢町教育長
委員	藤巻 進	軽井沢町長
委員	下井 一志	軽井沢高校長
委員	小林 俊二	軽井沢 RC 会長エレクト兼副会長
委員	佐藤 学	軽井沢 RC 国際奉仕委員長

【出席者】

委託者	大工原 巧	軽井沢 RC 会長
受託者	袖山 卓也	軽井沢 RC 第41期会長
信託管理人	佐藤 一郎	軽井沢 RC 第52期会長

【特別出席者】

小須田 勝夫	軽井沢高校教諭
今井 亮	軽井沢 RC 幹事
古越 道夫	軽井沢 RC 直前会長
上田 直人	軽井沢 RC 副幹事
川本由紀恵	軽井沢 RC 前国際奉仕委員長
小野 克永	軽井沢 RC 副幹事